

光触媒ステンレスウール



外観写真

“光触媒ステンレスウール”は SUS430Mo という材料から削りだしたファイバーをウール状に加工し、その全表面を高性能光触媒ゾル PSO-306 で焼付けコートしてあります。

光触媒は、光(紫外線)の当たる面のみ機能する為、透光性の無い素材にコーティングした場合、影となる裏面では反応が起きないという弱点があります。しかし”光触媒ステンレスウール“は **20~120 μm** という極細繊維を使用することで影を極限まで少なくし、ウール状にする事で、表面積を増大させております。

ビーズの持つ装置形状を選ばないという自由度と、フィルターのもつ圧損の低さという長所を合わせ持ち、光源を無駄なく使用できる新しい光触媒材料の誕生です。

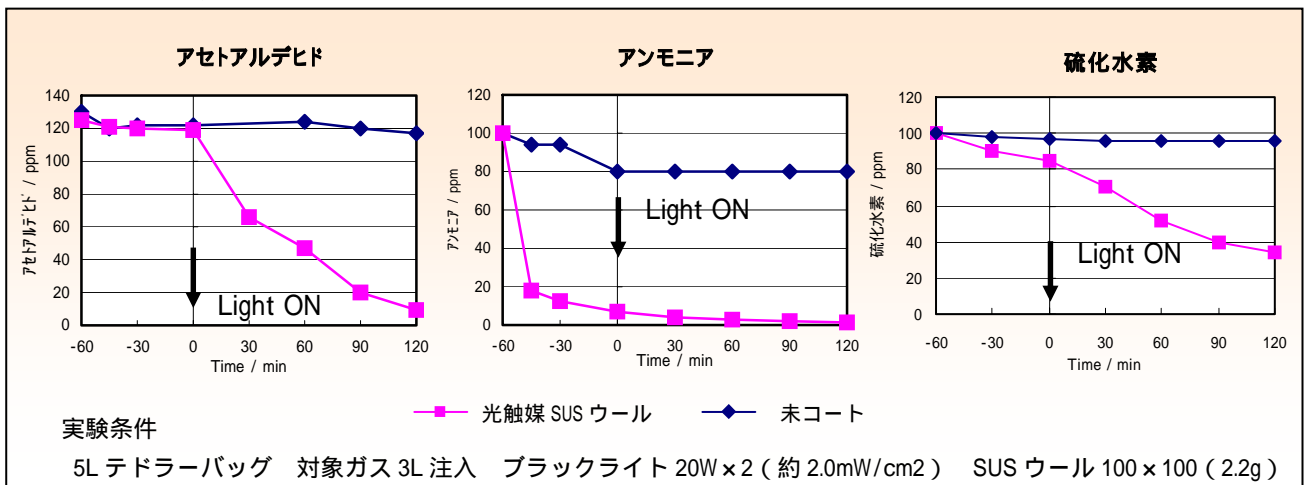
特徴

1. 極細繊維状の為、影になる部分が極めて少なく、光源、光触媒共に有効に使える。
2. 圧力損失は低く、接触効率は高い。
3. 比較的安価で、軽量、形状も自由自在。(ハサミで切れます)

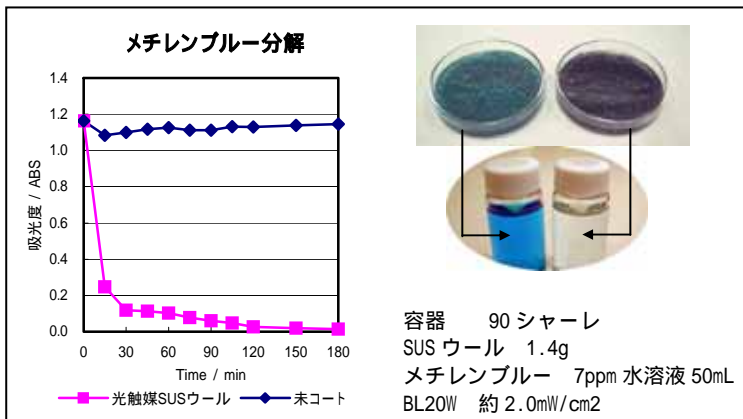


SUS ウール拡大図

悪臭分解能力



脱色テスト



使用上の注意

- ・お取り扱いの際は手袋を着用下さい。
- ・短繊維が脱落する事がありますので、飲料水などへの御使用はおやめください。

光触媒ステンレスウールは光触媒除菌脱臭機に使用されており、補修パーツです。

